

四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか



自衛隊熊本地方協力本部長 橋本 誠様、卓話をありがとうございました。

国際ロータリー第 2720 地区 熊本南ロータリークラブ /



W E E K L Y R E P O R T

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

例会日：毎週月曜日 12：30～13：30  
例会場：〒860-8535 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日：昭和 33 年 9 月 1 日（承認昭和 33 年 11 月 24 日）  
会 長：北口 誠 / 幹事 三角 雄介 / クラブ広報委員長 / 谷口 英樹

第25回例会記録(通算第 2916 回)

令和 5 年（2023）年 2 月 6 日

斉唱 国家 君が代

ロータリーソング

「それでこそロータリー」

来訪者紹介

橋本 誠様（自衛隊熊本地方協力本部長）

日野雄大様（自衛隊熊本地方協力本部）

大谷浩美様（自衛隊熊本地方協力本部）

作守順子様（宇土 RC）

ソウ・ウゼン君（米山奨学生）

会長報告（北口 誠君）

皆さま、こんにちは。私が生まれてきて一二を争う感動した出来事のお話です。皆様のご記憶にも新しい2016年4月16日に発生した熊本地震の際のお話です。熊本の至る所で生活インフラが大きなダメージを受け、途方にくれていた二日後だったと記憶していますが、早朝の薄暗い時間に大通りに出てみると、そこには長い長い災害派遣と書かれた自衛隊の車列が目に飛び込んできました。よく見るとそのほとんどが県外ナンバーの車両でした。その光景をみて号泣したのをハッキリと覚えています。それは子供の頃に憧れた世界を守るヒーローとダブって見えました。その後の自衛隊の素晴らしい活躍は皆様もよくご存じだと思います。先般、防衛費の GDP 比が現在の1%から2%にするか議論されていますが、私個人的には一刻も早く増額して頂きたいと感じております。

今日の例会

- 1 今日の歌
- 2 来訪者紹介
- 3 会長・幹事報告
- 4 会員卓話 福田崇九君

今月・来月の行事

- 2/24 地区新会員オリエンテーション @ZOOM
- 2/25 RLI パートⅡ@ホルトホール大分
- 2/27 第 3 回クラブ協議会

2%と言わず必要な分だけの増額が必要だと感じます。日本はロシア、北朝鮮、中国の核保有国に囲まれ常日頃恫喝まがいの言動を受けてきました。ロシアの力による現状変更を受けているウクライナを見れば現状では日本を軍事力で守れないのは明らかです。ここで一つ、先日の国会で前防衛大臣の小野寺五典氏がお話されていたことです。自衛隊の施設の中で使用されている建物の中に久里浜駐屯地があります。その中の一つの建物は築80年、昭和17年に建てられた木造の物もあると知って愕然としました。更にその施設は通信部隊でサイバーの中核となる部隊です。サイバーの中核となる部隊の施設が戦前の隊舎として今でも使用されています。写真で確認すると昭和初期の小学校のような建物です。今までは国防費に予算を多く割くのはいかがなものかとの論調が多数を占めていたかもしれませんが、激変する世界情勢に即した防衛予算を早急に考えていただきたいものです。

以上、会長報告です。

出席報告 (中嶋亜志火君)		
会員数	出席数	出席率
65名	42名	65.63%
出席規定適用免除者 2名		欠席記録免除者 1名
名誉会員 0名(会員数には含まれません)		

### 幹事報告 (網川 久君)

1. 熊本中央 RC より「2023年熊本市域 RC 新春合同例会 会計報告」が届いております。
2. 例会終了後「定例理事会」を開催いたします。関係各位はご参加をお願いいたします。

### 例会変更のお知らせ

○りんどう RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 2月16日(木)13:00～

[変更後] 2月16日(木)19:30～

[場 所] お料理 まじま

○05 福祉 RC～定款に基づき休会

[日 程] 2月21日(火)12:30～

○りんどう RC～定款に基づき休会

[日 程] 2月23日(木)13:00～

○中央 RC～定款に基づき休会

[日 程] 2月24日(金)12:30～

### 定例理事会報告 (北口 誠君)

1. 2022-23 地区大会登録について

⇒4月15日(土)本会議の「全員登録」が承認されました。(4月17日例会を振替予定)

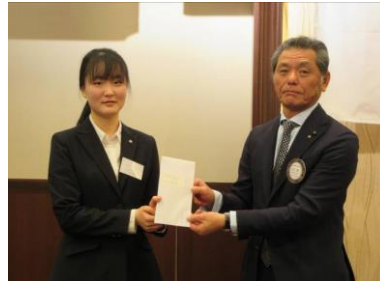
2. 一般財団法人 R 寿崎奨学会について

⇒1月23日開催の一般財団法人 R 寿崎奨学会 理事会において「解散」が承認されました。次年度以降は奨学生の募集は行いません。今後の運営は他団体に引き継ぎます。(ご報告)

R 寿崎奨学会委員会については「廃止」とすることが承認されました。

### 委員会報告

#### ●米山奨学会委員会 (園田修司君)



米山奨学生 ソウ・ウゼン君へ2月奨学金の交付が行われました。

#### ●姉妹クラブ委員会 (馬場大介君)



皆さま、こんにちは。先週堀川ガバナーよりご報告がございましたが、4月29日(土) RI 第3523地区の地区大会に参加を予定されています。前日の28日(金)は当クラブの姉妹クラブである台北大同扶輪社の例会日ですので、こちらにも参加を予定しています。よい機会ですので一緒に参加されたい方がいらっしゃいましたらお声掛けください。是非多数のご参加をお待ちしております。

#### ●親睦活動委員会(園村誠也君)

##### [誕生祝]

山本 円君 2.1  
森本康文君 2.3  
矢野嘉宏君 2.6  
高宮 宏君 2.10  
塚本 侃君 2.17  
近森栄太郎君 2.26

##### [結婚祝]

塚本 侃君 2.7  
星野誠之君 2.10  
興梶一喜君 2.11  
網川 久君 2.11  
中嶋亜志火君 2.14  
澤田貴宏君 2.28



[結婚祝]



[誕生日祝]

●スマイルボックス(桑原幸雄君)

○作守順子様 (宇土 RC)

皆さま、こんにちは。新年のご挨拶がすっかり遅くなり申し訳ありません。堀川年度も半分が過ぎ、熊本南 RC の皆さまには物心両面からお支えいただき感謝申し上げます。残り地区大会、台湾交流、世界大会等まだまだあります。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

○北口 誠君・坂本研一君・告坂和紀君・網川 久君  
丸山浩之君

本日は自衛隊 橋本 賦様はじめ、日野雄大様、大谷浩美様にお越しいただきありがとうございます。国際情勢の目まぐるしい変化が起きている昨今において最前線で活動されている自衛隊のお話大変楽しみです。本日はよろしくお願ひいたします。また、作守順子様、ソウ・ウゼンさんのご来訪を歓迎いたします。例会を楽しまれてください。

○堀川貴史君・河津延雄君・永井富士雄君・喜讀宣友君  
漆島典和君・原 裕一君・古財良一君・西川尚希君  
加藤和文君・松茂信吾君・三好正太君

本日の卓話者 自衛隊熊本地方協力本部 橋本様に心から感謝いたします。また、当クラブへの来訪者 宇土 RC 作守様、米山奨学生 ソウ・ウゼンさんを歓迎いたします。

○園田修司君

米山奨学生 ソウ・ウゼンさんのご来訪を歓迎します。就職活動頑張ってください。応援しています！

○谷口英樹君

本日の卓話者 橋本様に心から感謝します。来週は堀川ガバナーと大分第 4G 公式訪問出席のため欠席いたします。また、2月19日熊本城マラソンに出走予定ですが走り込みができていません。。追い込みに向けてスマイルします。

○濱崎剛自君

久しぶりのホーム例会出席です。長らく出席できず申し訳ありません。今後は休むことなく頑張ります。

●外部卓話 (西川尚希君)

「我が国を取り巻く安全保障環境と自衛隊の取組み」

橋本 賦様 (自衛隊熊本地方協力本部)



茨城県出身

平成 5年	3月	第2戦車大隊	
	7年	3月	第2戦車連隊
	12年	8月	第1戦車大隊 中隊長
	13年	8月	幹部学校 (学生)
	15年	8月	第5戦車大隊 中隊長
		~	
	28年	8月	陸上幕僚監部防衛部防衛課 兼 防衛政策局防衛政策課 (内閣 官房出向)
	30年	8月	北部方面總監部 総務部長
	2年	12月	自衛隊熊本地方協力本部長 (現職務)



【例会予定】

2/20 (月)	外部卓話	原口美季様 (農業/熊本南 RAC)
2/27 (月)	クラブ協議会③	
3/6 (月)	会員卓話	際田赴久君
3/13 (月)	調整中	
3/20 (月)	会員卓話	谷口英樹君
3/27 (月)	定款に基づき休会	



## ■RI ニュース（国際ロータリーHP より）

「世界中で活躍する 世界を変える行動人」

### <ボリビア>



2016年以來、チュキアゴマルカ・ローターアクトクラブは若い眼癌患者への接着義眼の提供というメインプロジェクトの資金を調達するために、地域社会で行事を主催しています。11月、同クラブが食の祭典を開催し、首都ラパスのプラザ・アバロアに約4,000人が集まりました。目玉はサルテーニャと呼ばれる伝統的なエンパナーダ。「美味しくて大人気のメニューです」と同クラブ会長のパメラ・タピア・サラザールさんは言います。このイベントは、ビジョンプログラムの資金となる700ドルを集め、コロナ禍のロックダウンの影響を引きずるサルテーニャの企業を元気づけました。

### <スペイン>



地中海の街トレビエハのプンタブリマインターナショナル・ロータリークラブの会員たちは、近隣で2019年に始まった一連の募金活動であるゴルフツアー「ランブラス」を主催し、運営を手伝いました。2022年大会のスポンサーシップ、プレイ料金、パーティーチケットとディナーチケットで、合計1,500ドル以上にのぼる収益が得られました。同クラブ会員で大会主催者のグネル・トゥンストレムさんによると、同クラブは収益の一部をウクライナから亡命した女性と子どもを支援する教会の慈善事業に寄付したとのこと。会員たちの中で熱心なゴルファーは一握りだとしても、このパートナーシップはお互いにとって実りの多いものだと話しています。

### <英国>



コロナ禍の中で孤立を感じていた高齢者とのつながりを促進するため、キングスプリオリー・ロータリークラブは地元の映画館と協力して、Silver Mondays Cinema Clubで割引上映を行いました。11月には60人近くの人びとが『マチルダ・ミュージカル』を観に映画館に足を運びました。皆で観客を出迎え、チケットのもぎりを行い、案内した、と語るのは、同クラブの前会長で上映会の主催者でもあるフィル・デイヴィスさん。「映画館に行く醍醐味は、おそらく7割が社交の機会、映画鑑賞そのものは3割です」とデイヴィスさんは言います。

### <マレーシア>



マレーシア国民はアジアで最も流ちょうに英語を話しますが、都市部と農村部の間にはギャップがまだまだ根強く残っています。そこで、同国は近年、グローバル経済に役立つ英語のリテラシー向上を推進しています。プロジェクト REAL を立ちあげたコタキナバルパール・ロータリークラブの元会長であるノニ・サイドさんは、同クラブは2015年の創設直後に格差解消に取り組みはじめたと言います。2020年までに、サバ州の農村部にある16校でこのイニシアチブを実施し、教師の研修、書籍、設備の提供により約4,000人の生徒に恩恵をもたらしました。ロータリアンが参加する委員会が学校を訪問し、四半期ごとに教育指導者と会合を開き、進捗を監視しています。当初は慈善団体やオーストラリア大使館から資金支援を獲得し、同クラブはプロジェクト REAL を立ち上げました。その後、首都クアラルンプールと台湾のロータリー会員との新たなパートナーシップによりプロジェクトを拡大して、対象校をさらに18校増やしました。